

ひと・もの・自然、調和が奏でる躍動のまち



～260人が大人の仲間入り～
『平成20年 大崎町成人式』

【4ページ関連記事掲載】

「大崎町役場」はチーム・マイナス6%に参加しています。



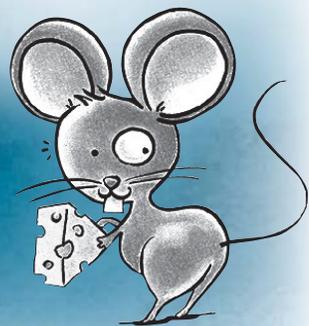
みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

CONTENTS

- 新年のごあいさつ 2～3
- 平成20年大崎町成人式・消防出初式 4
- 歴史を歩く◎～麦田下遺跡～ 5
- 教育委員会からお知らせ 6
- 保健師だより・ほか 7
- 農林だより 8
- みんなで支える介護保険 9
- タウンとびくす 10～12
- よくわかる国保のしくみ 13
- 情報告知板 14～15
- 図書館へ行こう・ほか 16
- 薩摩郷句・短歌・俳句・ぼっけもん 17
- かれんだあ・人口・ほか 18

謹賀新年



新年あけましておめでとございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、平成二十年の年頭に当り、私たちの郷土・大崎町の発展と皆様一人ひとりが健康でよい年でありますよう心からお祈りいたします。

また、町民の皆様には、かねてから町政に対する温かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私が町長に就任以来、2期目の町政も、はや二年が経過いたしました。この間、常に町民の福祉に軸足を置いた町政運営を心がけ、愛する

ふるさと大崎町の発展のため、全力を傾けて町政に取り組んでまいりましたが、少子・高齢化の進展や地方分権など、時代の大きな転換期において、町民誰もが将来にわたって真の豊かさを享受でき、誇りを持てるまち、「ひと・もの・自然・調和が奏でる躍動のまち」を目指し、議会の皆様のご理解とご協力をいただきながら、町民の皆様の付託に応えられるよう、今後さらに職務の重責を果たしてまいりたいと考えております。新しい年を迎えた今、この目標をより強く意識し、「大崎に住んで良かった」と思っていただけのようなまちづくりこそが、人口減少社会において、勝ち残るみちであるとの思いを強くしているところでございます。

さて、昨年を振り返ってみますと、産地偽装問題、拝金主義の風潮、児童虐待やいじめを苦にした自殺、飲酒運転など人の命や心を軽視した現代社会のうみがでた年であったように感じます。何事においても、「命を守ること」、「人を思いやる心」、「安

全・安心」への取り組みを最優先すべきであると強く感じたところでございます。

今、わが国では、少子・高齢化、情報化、国際化が進展するなか、中央依存・集中から地方分権・地域中心の社会づくりへ大きな構造変化が進んでいます。人の価値観は多様化し、心の豊かさや安全・安心な生活の追及など、新しい時代に向けた胎動期にあります。

また、国においては、「希望と安心の国」の実現に向けて、これまでの改革路線を継承しつつ、「地方の自立と再生」に取り組むこととしており、国から地方への流れは、さらに加速されることが想定され、地域住民に直接行政サービスを提供する地方自治体の役割は、一層増大し重要になってまいります。

一方、地方自治体を取り巻く社会経済情勢に目を向けて見ますと、金融資本市場の変動や米国経済の動向、原油価格の高騰等が不安材料ではあるものの、依然として民需中心の緩やかな景気回復が持続するといわれておりますが、本町のような地方や個人レベルにおいては、実感なき景気回復の状況を呈しており、格差問題や社会保障制度などを考えますと、国民が光明を見出せないと言わざるを得ない状況にあります。

このような状況の中、本町では、町民の皆様や議会の皆様にご理解とご協力をいただきながら、行財政改

革や民間活力の導入などを進めることと、町政を支える行財政基盤の強化を図りつつ、限られた財源の中で行政サービスの維持・向上に努めてまいりました。お陰をもちまして、

去年は学校施設の老朽化が進むなか、安全・安心な学校づくりの一環として、持留小学校の校舎改築工事に着手し、今月、完成予定の新しい校舎は、人に優しい温もりに満ちた設計になっており、教育だけではなく生涯学習の推進にも大きく期待できるものと考えております。また、曾於南部畑地かんがい事業は、実に十九年という長い年月をかけ、ようやく高井田と中部地区の一部で通水が始まり、水を利用した農業が現実のものとなりました。さらに長田・岡別府地区の水田ほ場整備にも本格的に着手し、優良農地の保全・確保のための基盤整備が順調に進められており、本町の将来に向けた発展の基礎を固めることができた一年ではなかったかと思っております。

また、「雇用の確保と若者定住策」といたしまして、「これまでも企業誘致に努めてまいりましたが、昨年は、本町の誘致企業である回本ハードウエア―株と新たに工場増設に関する立地協定を締結できたことをはじめ、野方地区に場外馬券発売所「ニューウェーブ大崎」がオープンするなど、このことが地域における新たな雇用創出はもとより、地域経済の活性化に大きく寄与するものと

期待しております。さらに地域資源のシラスを活用した緑化基盤材などを開発した株式会社ワンワークスが、「元気なモノづくり企業300社」(経済産業省中小企業庁)に選定され、その製品は県内外で広く採用されており、今後ますますの発展が見込まれると同時に、地域資源活用型の産業おこしに多大な貢献をしていただいております。

環境問題につきましては、皆様の意識が高まるなか、環境省が実施した地球温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業の県代表選考会で本町が最優秀賞を受賞いたしました。このことは、一朝一夕になし得るものではなく住民の皆様をはじめ、企業や関係団体など、地域が一体となって以前から資源ごみの分別活動など、温暖化防止対策に取り組んできたことが高い評価につながったものと感じております。この場をお借りして関係者の皆様にお礼申し上げます。また、農業者と地域住民が一体となって、農地や農業用水などの資源や環境を守るための「農地・水・環境保全国上対策事業」に取り組む地域協働活動を今後も支援してまいります。分権型社会が強力に推進されている今、住民や企業、団体などの多くの皆様との協働によるこのような取り組みが「自立したまちづくり」の実現には不可欠であると認識しており、その良い先例になっているのではないかと思います。

町政の主役は町民の皆様です。町の花「さざんか」は、秋から冬の花の少ない時期に次々と開花し、町に彩を与えてくれますが、「困難に打ち勝つ」という花言葉があります。町の木「くす」は成長が遅くとも堅い大木になります。本町を取り巻く諸情勢は誠に厳しいものがありますが、私はこの町花・町木のもつ意味を深く心に刻み込むとともに、これまで先人達が築き残してきた本町の自然や文化・歴史の素晴らしさと重みを再認識しながら、誠心誠意、情熱を傾けて、町民の皆様にくすこ

とが私の使命であると考えております。皆様は「大崎に住むことに自信と誇りを持ち、いきいきと暮らすことができる社会」の創造に向け、私をはじめ職員の総力を結集し、専心全力を尽くす所存でございますので、町民の皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後にこの一年が、皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。



平成20年大崎町成人式

260人が大人の仲間入り



▲新成人の抱負を述べた河原橋亮さん・谷口真美さん

平成20年成人式が1月5日(土)、大崎町中央公民館で開催され、昭和62年4月2日から昭和63年4月1日生まれの新成人260人(男137人・女123人)のうち、205人(男110人・女95人)が出席しました。艶やかな晴れ着姿や新しいスーツに身を包み、久しぶりに会う旧友たちと楽しく語り合う姿が、たいへんほほましい様子でした。

式典では、東靖弘町長や阿野二郎議長らが激励をしたほか、日高舞さんが新成人を代表して記念品を受け取りました。また、新成人の抱負を河原橋亮さん・谷口真美さんが、お礼の言葉を隈本宗之さんが述べました。

安心して暮らせる1年を願って 平成20年大崎町消防出初式

【全国統一防火標語】

火は見てる あなたが離れる その時を



防火・防災意識の啓発と消防隊員の士気の高揚を図ることを目的に、毎年開催されている消防出初式が1月6日(日)、研修センターグラウンドにおいて開催されました。

町内6分団、約200人が参加し、小型動力ポンプや自動車ポンプの操法披露、各分団による小隊訓練が行われたあと、同グラウンドから三文字までラッパ隊を先頭に市中行進を行い、火災予防を訴えました。

その後、町中央公民館において、町長講評や消防殉職者への黙とう、表彰伝達式などが行われました。

昨年中の町内の火災発生件数は17件で、うち建物火災は4件となっています。今年もさらに町民の皆さん一人ひとりが火災予防に心がけ、死傷事故や財産の損失を防ぎましょう。



歴史を歩く

町文化財紹介コーナー

「麦田下遺跡」



麦田下遺跡

今年の10月29日、ちょうど文化祭の準備を急いでいる頃、岡別府集落内の水田を基盤整備している施工業者から電話があった。

内容は、工事中に土器が発見されたというものだ。いわゆる「工事中発見」というものである。文化財保護法上、工事等で、土器などの文化財を発見した場合は、現状を変更することなく、速やかに教育委員会に届けことが義務付けられている。

現場は、大隅グリーンロードが走る大橋の橋梁から、約600m上流に上がった山際の田んぼにあった。現場の現状は、10000㎡くらいにわたって、土器が散布している。耕作土をはいでいたら、土器があちこちに見つかったという。一帯が小字で「麦田下」という地名であるため、発見以来、「麦田下遺跡」と呼んでいる。

土器が出土している範囲内を試掘し、実際に遺跡がどこまで広がっているのか、工事によってどこまで破壊されるのか、どんな遺跡なのかを調べた。これらの情報から、必要最小限の調査方法を模索する。

この遺跡の重要な部分は、約4m×4mの範囲に広がる「土器だまり」であった。「土器だまり」とは、土器の廃棄や、あるいは祭祀などによって、一定の箇所に集中的に土器が出土している場所である。ここは、施工業者が遺跡を発見するきっかけになった場所でもある。

土器だまりの調査に焦点を絞り、周辺に散布する土器は、調査員立会いのもと、工事の掘削時に採取する方法を採った。調査方法としては十分ではないが、工期を考慮すれば、調査にかける時間はあまりない。

かくして11月1日から教育委員会のスタッフ数名で土器だまりの調査を行うことになった。調査をしながら500点以上の土器を一つ一つ見ていくと、弥生時代後期（約1950～1750年前）の要素を持つものと弥生時代中期の後半（約2000年前）の要素を持つものがある。中期と後期の移行期に作られた土器ではないかと推測する。

調査を進めていく間で、興味深いことが分かった。これまで見たことも無い土器が多く含まれていた。少なくとも在地で作られていた土器の形状とは明らかに違う土器だ。詳細は今後の研究によるが、宮崎、大分などの東九州系土器の特徴を持つもの、四国西部の特徴を持つものがあるようだ。しかし、これらの地域で出土している土器と類似しているが、各地でこれまでに発見されている土器のいずれとも、趣が違う。



調査終了後、これらの土器を洗浄したうえで、数名の研究者や専門員に見てもらった。皆、一見して、「何だ、これは…。」と、絶句する。麦田下遺跡の弥生土器は、かなり特異なものらしい。実は、南九州の弥生時代について解明されていない事が多い。麦田下遺跡の土器は、今後西日本の弥生土器を研究する上で、貴重な資料として取り上げられるだろう。

危うく排土とともに、誰の目に触れることなく消えていたかもしれない麦田下遺跡。施工者の発見と届出は、結果として後世に郷土史解明の重要な手掛かりを残す事となったのである。

【大崎町埋蔵文化財専門員 内村憲和】

● 教育委員会からのお知らせ ●

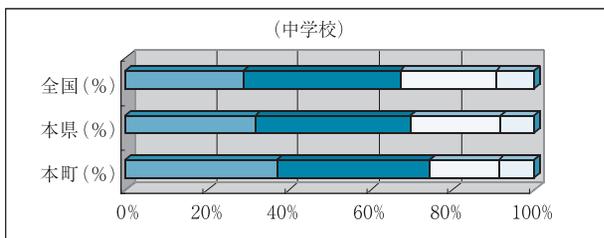
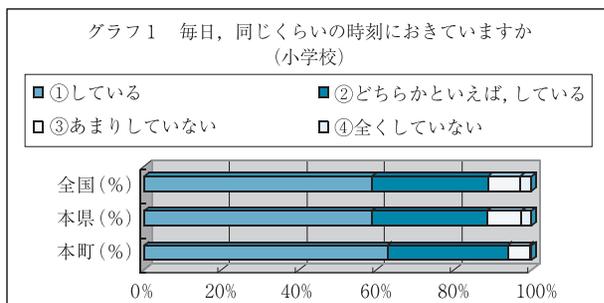
平成19年度全国学力・学習状況調査の結果について(その2)

先月号では、学力調査の結果をお知らせしましたが、今月号は、学習状況調査の結果をお知らせします。

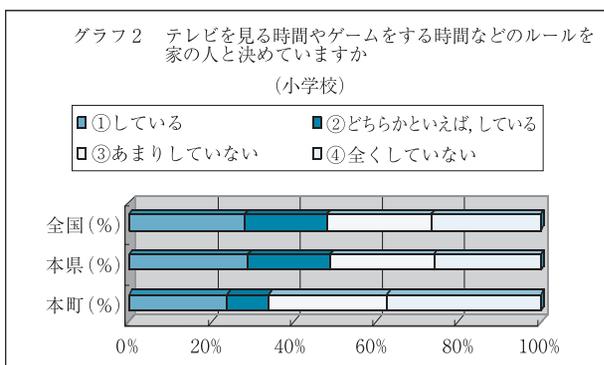
学習状況調査は、先月号と同じく、町内の小学6年生と中学3年生に対して、質問紙でなされたものです。内容は、基本的な生活習慣、家庭での学習時間やテレビ等の視聴時間、授業に対する心構え等、多岐にわたる調査項目からなります。

すべてについて述べることはできませんので、特徴的なものについてお知らせします。

家庭において規則正しい生活をしているかについて見てみると、全国や県と比較して、本町の児童生徒は望ましい姿が読み取れます。グラフ1から、毎日同じくらいの時刻に起きている児童生徒の割合が多いことが分かります。寝る時刻についても同じような傾向が見られます。

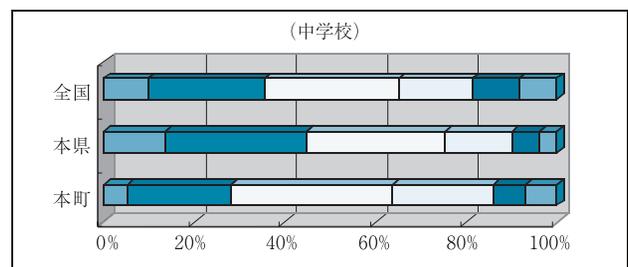
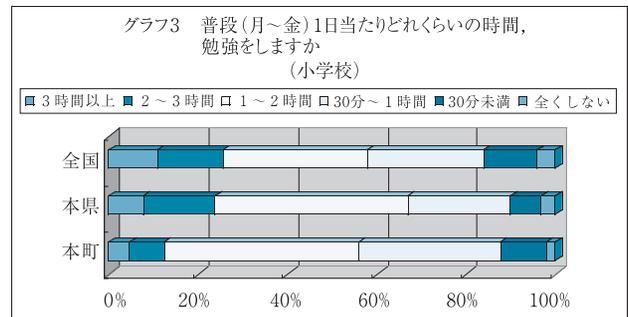


また、グラフ2を見ると、テレビの視聴時間等を決めていない家庭が多いようです(小学校)。決めていない、どちらかといえば決めていない児童の平均正答率は国語、



算数とも全体の正答率より1~2ポイント高いです。

次に、1日当たりの家での学習時間を聞いた結果がグラフ3です。



全国的に勉強をする人とならない人の二極化が指摘されていますが、本町の場合それほど顕著ではありません。ただ成績との関係は明らかで、全くしないと答えた人の平均正答率は町の平均を最大で18ポイント下回っています。そのほか、宿題をする人(小96%,中91%),復習をする人(小42%,中60%),予習をする人(小29%,中21%),特に予習をする人の割合が全国と比較しても低いです。

学問に王道なしと言われるように、日頃の授業や家での学習を充実させることや早寝・早起き・朝ごはんのように、規則正しい生活を送ること、長期の休みなどを利用して、いろいろな体験をすることなどが学力向上の鍵になります。

教育委員会では、今後も「汗をかく授業」の実践を推進していくと同時に、教育の動向を見極めて、各学校に的確なアドバイスをしていきます。

家庭でもお子さんの学力について関心を持ち、以下のような家庭でできることに取り組んでみてください。

- ① 早寝・早起き・朝ごはんの実践
- ② テレビの視聴時間や学習時間の話し合い
- ③ 読書の奨励

また、何より大切なことは、お子さんのことで学校と密接な連携をとることです。教育相談や学級PTAを利用したり、日頃から電話等で相談されたりすることを勧めます。



大崎町では、1年間に約100人のかわいい赤ちゃんたちが誕生しています。

そこで今回は、人生のスタートである赤ちゃんとお母さんとのつながりについてお話ししたいと思います。

お母さんは、赤ちゃんにとってかけがえのない大きな存在です。気持ちにゆとりを持ったお母さんの温かいやわらかな胸に抱かれた赤ちゃんは、何の心配もなく全身をゆったりとお母さんにゆだねています。

しかし、お母さんの気持ちのどこかに我慢や緊張があると、赤ちゃんにもそれが伝わります。心にストレスが蓄積された赤ちゃんは、体も緊張しています。良くも悪くもお母さんと赤ちゃんは「一心同体」なのです。それだけ子どもというものは、外界から自分がどういった扱いを受けているか全身で感じとって成長していくものです。

保健師だより

とりわけ、生まれて最初の3か月は、人が生きていく基盤となる安心感を作る大切な時期です。それは、お母さんとの毎日の生活の中で築かれていくものです。だから、

赤ちゃんが求めているときにお母さんは、いっぱい抱っこして触れ合ってほしいと思います。お母さんが幸せなら赤ちゃんも幸せ。そして、赤ちゃんのあるがままの欲求や感情を受け入れるためには、まず、お母さん自身があるがままの自分を受け入れることがとても大切です。

どんなに育児に自信のないお母さんであっても、子どもにとっては自分のお母さんが絶対的な存在です。そんな母と子のつながりに気づき、実感することでお母さんたちの肩の力が少しでも抜け、それぞれのお母さんらしさで子育ての楽しさを感じられれば良いなと思っています。

大崎町では、保健師が生後2、3か月児の赤ちゃん訪問をしています。生後2、3か月という時期は、出産のために里帰りしていた母親も我が家に帰り、新たに自分たち夫婦での子育てがスタートし、育児疲れや不安、戸惑いの多い時期でもあります。また第2子、第3子を持つお母さんたちは、上の子の赤ちゃん返りなどの対応で、さらに負担が増えてきます。産後、ホルモンバランスの崩れから気持ちが落ち込んだり、赤ちゃんをかわいく思えないこともあります。そういったお母さんたちのお話を聴かせてもらうことで、またお母さんが元気を取り戻し、子どもの成長と一緒に見ていけたらいいなと思っています。

少子化対策事業「かごしま子育て支援パスポート」事業 パスポート申請受け付けスタート!

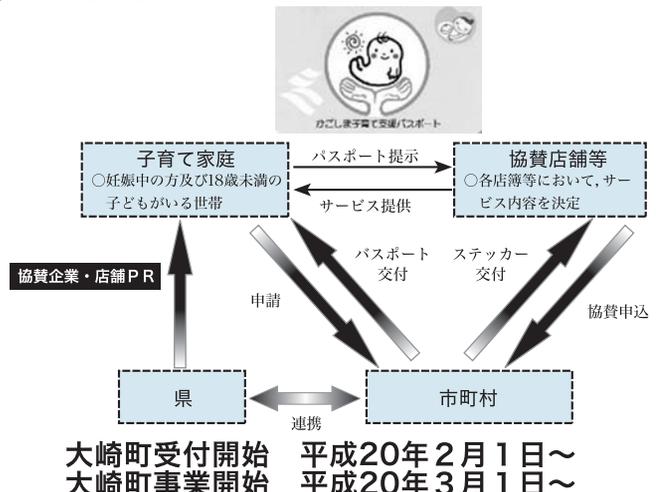
～未来を担う子どもたちの成長や子育てを支援いただける協賛店を募集しています～



大崎町は県と共同で、「かごしま子育て支援パスポート事業」を開始します。子育て家庭に交付されたパスポートを架け橋に、協賛店が独自の子育て支援サービスを提供することで、子育てを温かく応援する地域づくりを進めていきます。

なお、H19年度以降も、実施体制の整った市町村が、当事業に参加する予定です。

子育て支援パスポートって何?	パスポートの交付手続きは?
子育て家庭を地域全体で支援することを趣旨に、交付されるパスポートです。ステッカーの貼ってある協賛店で見せると、いろいろな子育て支援サービスが受けられます。	担当窓口で「かごしま子育て支援パスポート交付申請書」を提出すると、住民基本台帳等で確認のうえ、交付されます。詳しくは、下記の担当窓口にお問い合わせください。
パスポートの交付対象は?	子育て支援サービスの内容は?
妊娠中の方、または、満18歳未満の子どもがいる世帯です。	商品の割引やスタンプポイントアップ、授乳スペースの店内設置、ベビーカーの貸し出し無料などです。 ※以上のサービス内容は、あくまでも例示で、店舗ごとに異なります。
パスポートの区域は?	
協賛店であれば、県内どこでも使用できます。	



※ 現在、事業実施している市町村や協賛店の確認は、鹿児島県のホームページにアクセスしていただくか、下記のお問い合わせ先へ連絡して確認できます。(鹿児島県のホームページアドレスは、<http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kodomo/shoshika/kosodatepassport.html> です。)

【お問い合わせ先】 大崎町役場 福祉課 児童係 TEL 476-1111 内線(130)



農業経営に関わる「家族経営協定」について

家族経営協定とは…?

家族農業経営に携わる各世帯員が、意欲とやり甲斐を持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき取り決めるものです。

現在、全国で約34,500戸(H18.3月)、県内1,190戸(うち曾於地域142戸、大崎町4戸)の農家の方々がこの協定に取り組んでいて、そのほとんどが認定農業者のいる農家となっています。

その内容は…?

- ① 農業経営の方針決定
- ② 労働時間・休日・健康管理の取り決め
- ③ 役割分担(作業分担・簿記記帳・育児等)
- ④ 労働報酬(日給・月給・利益の配分)
- ⑤ 経営移譲など



そのメリットは…?

- ① 女性農業者や農業後継者も、パートナーと共に認定農業者となることが可能です。
- ② 農業者年金の基本保険料に対し一定割合の国庫助成(政策支援)が行われます。
- ③ 農業改良資金等の貸し付けにおいては、協定締結を要件の一つとしています。
- ④ 農地のあっせん(貸借・売買)を受けたい場合、夫婦両方を経営主としてその対象にすることに支障がないとされています。

平成19年11月 子牛セリ市成績表(町内分)

	最高価格(血统)		平均価格	前月比
雌	809,000円	(金幸×平茂勝×神高福)	464,600円	+15,776円
去勢	703,000円	(百合茂×金幸×忠福)	529,021円	+622円
全体	※ 価格はセリ価格(消費税抜き)です。		497,964円	+8,185円

愛玩飼養のお知らせ

日本国内に生息する野鳥を愛玩飼養目的で捕獲できるのは、メジロに限り1世帯1羽です。平成19年鳥獣保護事業計画の基準改訂により、ホオジロは対象から削除になりました。

- 捕獲許可期間： 1か月以内(繁殖期である3月1日から7月14日を除く)
- 捕獲区域： 原則として、住所地と同一の市町村の区域
- 飼養許可： 1年毎更新



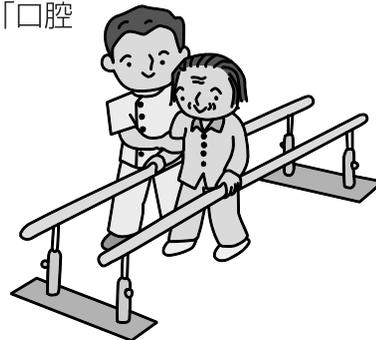
【お問い合わせ先】大崎町役場 農林振興課 TEL476-1111(内線152・165)



◆通所リハビリテーション(デイケア)について

通所リハビリテーション(デイケア)とは

通所リハビリ(デイケア)とは、医療機関や介護老人保健施設に通い、日帰りでリハビリテーションを受けます。また、「筋力向上」、「栄養改善」、「口腔機能の向上」などのサービスを選べます。



介護予防通所リハビリテーション 費用のめやす(1か月につき)

要介護度	自己負担分	サービス費用
要支援1	2,496円	24,960円
要支援2	4,880円	48,800円

通所リハビリテーション 費用のめやす(4~6時間)

要介護度	自己負担分	サービス費用
要介護1~要介護5	515円~955円	5,150円~9,550円

※食費は自己負担になります。

平成19年8月の通所介護(介護予防)の利用状況

サービス種類	利用した人数	利用した合計回数	サービス費用
介護予防通所リハビリテーション	100人	519回	3,434,710円
通所リハビリテーション	142人	1,257回	11,564,880円

通所リハビリテーションは、「デイケア」という呼び方で多くに知られていて、大崎町でも最も多く利用されています。「筋力向上」、「栄養改善」、「口腔機能の向上」のプログラムをうまく組み合わせて、効率的に利用しましょう。また、ケアマネジャーとよく相談し、少しでも日常生活の自立を取り戻せるように計画的に利用しましょう。

大崎町の介護保険事業の報告

介護保険事業の実績についての報告(利用者の1割負担を除いた大崎町の支払い分)

第1号被保険者(65歳以上の人)	4,793人	平成19年9月 末日現在	
要介護(支援)認定者	763人		
給付実績	在宅介護サービス費	27,677,178円	平成19年8月 の給付実績
	施設介護サービス費	48,385,838円	
	その他(介護予防サービス費も含む)	22,480,641円	
	介護サービス費 合計	98,543,657円	

訂正のお詫び

「みんなで支える介護保険No.60」大崎町の介護保険事業についての報告欄「介護サービス費 合計」(誤)949,707,715円 → (正)94,970,715円

タウンとぴっくす



結果は、日本ハードウェアチームが2年振りの優勝を果たしました。

試合結果 (第1回大会)

- 優勝 岡別府 (10勝2敗)
- 準優勝 愛生会 (9勝2敗1分)
- 第3位 ジャパンファーム (9勝3敗)

試合結果 (第2回大会)

- 優勝 ハードウェア (4勝1敗)
- 準優勝 岡別府 (3勝2敗)
- 第3位 飯隈 (2勝2敗)
- 第3位 宇都口 (2勝2敗)

『白熱のソフトボール大会!』

6月11日から9月12日までの約3か月間、大崎町ソフトボール協会が主催する「第1回ソフトボール大会」が開催され、会場となった中央運動公園と大丸グラウンドでは連夜、13チームによる熱戦が展開されました。

各チームの構成は集落単独チーム、集落混成チーム、実業団チームで選手登録を行い、リーグ戦の結果、岡別府チームが2連覇を果たしました。

また、10月9日からは、第2回ソフトボール大会4号ボール(スローピッチ)が開催され、珍プレー好プレー続出の試合展開に、おおいに楽しんでいました。



『青年団が頑張っています!』

9月1日(土)・2日(日)、鹿児島市で開催された「第56回鹿児島県青年大会」のど自慢の部において、大崎町青年団から出場した「修一と奈津希」の2人が見事グランプリに輝き、11月9日から11日に日本青年会館で開催された「第56回全国青年大会」に出場しました。

当日は、仕事で一人しか出場できなくなり、不安そうな面持ちでしたが、いざ曲がかかると、楽しみながら歌えたということでした。

様々な分野で活躍する青年団を、これからも町民全体で応援していきたいですね。



『大崎町中学校交流事業が開催』

10月30日(火)、町総合体育館にて、第1回目となる「大崎町中学校交流事業」が開催され、町内の中学2年生がミニバレーボールを楽しみました。

この事業は、中学校教育活動の活性化と生徒間の交流を図ることを目的として、今年初めて開催されました。

試合は、9人制の男女混合チームで行われ、体育館は、ホイッスルの音と生徒たちの楽しそうな声で溢れていました。試合結果は次のとおりです。

- ・優勝 大崎中学校Bチーム
- ・準優勝 菱田中学校Aチーム
- ・第3位 大崎第一中学校Bチーム





『第43回小中学校音楽発表会』

11月20日(火)、中央公民館にて「第43回大崎町小中学校音楽発表会」が開催され、町内の小中学校に通う児童・生徒が様々な楽器を使いながら、リズムに乗せて日ごろの練習の成果を発表しました。

会場には、演奏を楽しみにしていた地域住民や保護者も駆けつけ、立ち見ができるほどの観客を集めました。

演奏は、和太鼓・木琴・鉄琴・ハーモニカなど様々な楽器を使った合奏から、中学生による合唱まで、自分たちの力を十分に発揮し、会場にはいつまでも拍手が鳴り響いていました。

『第6回奄美を描く美術展にて入賞』

11月3日から24日まで、奄美市の田中一村記念美術館で開かれた「第6回奄美を描く美術展」にて、全国から応募された163点のうち入賞した63点が展示されました。

大崎町から入賞したのは、浜田真喜子さん(文化通り)の墨彩画、篠原智子さん(宮之馬場)の日本画で、中でも浜田真喜子さんの作品は、優秀賞にあたる「アマンデー賞」を受賞しました。

海辺の風景を描いたこの作品は、光と影の表現が巧みで、存在感のある表現となっています。



『子どもに夢を与える大崎町の先輩』

大崎町出身のプロ野球選手で西武ライオンズの選手会長でもある赤田将吾選手が、12月2日(日)、母校の大崎中学校を訪れ、ソフトボール教室を開催しました。

教室には曾於地区でソフトボールを頑張っている小学生と、赤田選手の後輩にあたる大崎中野球部合わせて約200名が参加し、その周りには赤田選手を一目見ようと、保護者やソフトボール関係者、野球関係者160名が押し寄せました。

教室では、赤田選手が中沖ソフトボール少年団の頃の思い出や、中学校・高校時代の経験、プロ野球に入

るまでの苦労や喜びを話され、子ども達は目を真ん丸くしながら聞いていました。

講演のあと、グラウンドに出て、守備のコツやバッティングの基礎を、実際にバットやグローブを使いながら丁寧に教えてくれました。

赤田選手は子ども達に「自分の夢を叶えるために努力すれば、いつかは夢は叶うもの。夢をあきらめずに頑張ってください」と話されました。

教室が終わったあと、赤田選手の周りには、サインを求める人ばかりができていました。



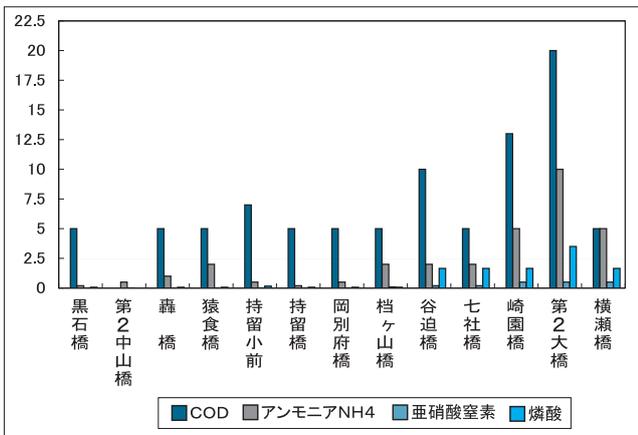


『水質調査に驚きの結果…！』

平成15年から、人の持つ様々な感覚を使った自然体験学習を進めている「くにの松原ネイチャーゲームの会」は、県森林環境税の助成を受け、12月8日、小学生21名と地域住民の協力のもと、持留川に架かる黒石橋から横瀬橋までの13の橋で水質検査を実施した。

検査の結果は、持留川下流の汚染が進み、子どもたちも「自分たちも汚さないようにしないとね」と話していた。特に国道に架かる第2大橋付近では、下水道に匹敵するくらい汚染が進んでいた。

今後、汚染された水を竹炭により浄化する体験や、竹炭焼き体験学習等の計画があり、自由に参加できる。



『立小野小学校でそば打ち体験学習』

広報おおさき10月号「タウンとびっくす」で紹介した『立小野小学校で、そばの種まき』。そのそばが実り、12月12日(水)、学習発表会が行われた後に、今度は自分たちで育てたそばの実を使って、そば打ち体験学習が行われました。

種まきのときは、“おじちゃん”が教えてくれましたが、そば打ちということもあり「今度は、あたい等の番じゃが」と、“おばちゃん”達が自慢の麺棒を片手に、子どもたちに丁寧に教えていました。

そば粉に水を少しずつ入れながら練り混ぜ、大きな

団子のようなになったら、小さく分けて丸めます。それを平たくしたら、自慢の麺棒の登場！おばちゃんが、そば粉をまぶしながらコロコロと回すと、“すー”っと伸びていく生地。子ども達もコロコロと麺棒を回します。「あっ！」声がしたほうに近づいて覗き込んで見ると、麺棒に生地がべったり。簡単そうに見えて意外と難しい事に気づく子どもを見て、おばちゃん達も自慢げな顔。包丁で細く切ったら、さっそく釜ゆで。だし汁をかけてネギをふったら「いただきます！」美味しそうにそばを食べる子ども達を見て、皆さん自然と笑顔になりました。





平成20年4月から新たにはじまる 「後期高齢者医療制度」の保険料等が決定しました。

平成20年4月から、75歳(一定の障害がある方は65歳)以上を対象とした、新たな「後期高齢者医療制度」が始まります。保険料は広域連合ごとに決められ、平成19年12月2日に開催された鹿児島県後期高齢者医療広域連合第1回定例会において、鹿児島県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例が可決され、所得割率および均等割額等が決定しました。

保険料の決まり方

保険料は、被保険者全員が均等に負担する「均等割額」と、被保険者の所得に応じて負担する「所得割額」の合計となります。

保険料 (被保険者1人)	=	均等割額 45,900円	+	所得割額 8.63%
-----------------	---	-----------------	---	---------------



保険料が軽減される場合があります。

- 所得の低い方…世帯の所得水準に応じて、保険料の均等割額(45,900円)が下表のとおり軽減されます。

軽減割合	基準(世帯の総所得金額等)	県広域連合試算の収入額(目安)
7割軽減	基礎控除額(33万円)を超えない世帯	年金収入が160万円以下の単身世帯 年金収入が160万円以下の夫婦世帯
5割軽減	基礎控除額(33万円)+24.5万円×世帯の人数(本人を除く)を超えない世帯	年金収入が180万円の夫婦世帯
2割軽減	基礎控除額(33万円)+35万円×世帯の人数を超えない世帯	年金収入が200万円の単身世帯 年金収入が220万円の夫婦世帯

※ 夫婦世帯の軽減の判定は、配偶者に課税所得が無いものとして試算しています。

- 被扶養者の方…これまで保険料の負担のなかった社会保険等の被扶養者は軽減されます。

保険料の納め方

保険料は、介護保険と同じように被保険者(後期高齢者)個人に納めていただきます。

徴収方法	対象となる方	納付方法
特別徴収	年金の受給額が年額18万円以上の方	年金天引き
普通徴収	年金の受給額が年額18万円未満の方	納付書・口座振替等により個別納付

※ 介護保険料と合わせた額が、年金額の2分の1を超える場合は「普通徴収」となり、年金からの天引きの対象にはなりません。



今年、小学校・中学校に
入学される保護者の
皆さまへお知らせ

今年、大崎町内の小学校に入学されるお子様（平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ）の保護者の皆さまへ、1月末ごろに入学通知書を発送します。

この入学通知書は、入学式当日4月7日(月)に、会場にて回収しますので、忘れないよう持参してください。

なお、通知書が届かない場合や、通知書の紛失・記載内容の誤り等があった場合は、次までご連絡ください。

また、今年、中学校に入学される児童の皆さま（平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ）には、現在通学している小学校を通じて、2月上旬に入学通知書をお渡しします。こちらも4月7日(月)の中学校入学式の時に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

【お問い合わせ先】

大崎町教育委員会管理課
TEL 099-476-1111
(内線402)

『「こころの病」に悩む家族の教室』開催のお知らせ

志布志保健所では、2月から精神障害（統合失調症）を持つ方のご家族を対象に教室を開催します。この教室をとおして、家族の方々に病気の経過や治療方法、家族の対応について等、この病気に対する認識を深めていただくとともに、同じ悩みを抱えた方々が互いに共感しあえる機会となればと考えています。教室について詳しくお聞きになりたい方、参加申し込みをされたい方は、志布志保健所へお問い合わせください。

<日時及び内容>

第1回	平成20年2月8日(金) 13:30～16:00	講話「統合失調症とは？」 講師：病院芳春苑 院長
第2回	平成20年2月22日(金) 13:30～16:00	講話「障害者自立支援法と利用できるサービス」 講師：大崎町役場福祉課職員 講話「活用できる社会資源について」 講師：曾於地区障害者相談支援センター
第3回	平成20年3月3日(月) 13:30～16:30	講話「当事者との接し方」 講師：保健所保健師 家族懇談会「家族が元気であるために」

- <場 所> 大崎町保健センター
- <対象者> 精神障害者（統合失調症）のご家族
- <受講料> 無 料



【お問い合わせ先】 志布志保健所 保健係 TEL472-1021 担当：北

(広告)



大崎町の方、2008年 新春初売り

限定
53台

売り切れ
御免!!

富士通製

インターネットを始めた方に朗報です!!
インターネット同時申し込み受付中!

297,000円

発売時定価

39,900円!!

中古特価

0120-393-628

フリーダイヤル

※送料別途1,050円
※代引き、または振込み
(入金確認後3日以内に発送)
※返品特約無し

ご注文はお電話にて承ります 定休日 水曜日

エスエートバンクソリューションズ(株) 〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-38 協和ビル5F <http://www.ebsolutions.co.jp/>

15 広報 おおさき

一般図書

ホームレス中学生…………… 田村 裕
不気味で素朴な囲われた世界 西尾 維新
走ることについて語るときに僕の語ること
…………… 村上 春樹
のはなし…………… 伊集院 光
年収崩壊…………… 森永 卓郎
女子の本懐…………… 小池 百合子
情報大爆発…………… 秋山 隆平
薩摩のキセキ…………… 西郷 吉太郎
高学歴ワーキングプア…………… 水月 昭道
てんきち母ちゃんちの
毎日ごはん？…………… 井上 かなえ
はじめての四季の和布あそび… 山口 信子
Fコース…………… 山田 悠介
パークチルドレン…………… 石野 文香
月のうた…………… 穂高 明
心中抄…………… 藤沢 周
賞味期限がわかる本…………… 徳江 千代子
十二の嘘と十二の真実… あさの あつこ
君空…………… 美嘉
NGO発、「市民社会力」…………… 長坂 寿久
平和とは非凡な幸運…………… 曾野 綾子
望みは何と訊かれたら…………… 小池 真理子
伝える力…………… 池上 彰
旅、あきらめない…………… 鎌田 実
小説道場…………… 森村 誠一
いつかは恋を…………… 藤田 宣永

児童図書

むかしばなしめいろ24 …… ひやま ゆみ
トーマスとおぼえるいろ ウィルバート・オードリー
魔女と森の友だち…………… 湯本 香樹実
チビクマちゃんのだいじなともだち
…………… クレア・フリードマン

じゅんぺいと不思議の石又 松井 スーザン
おえかきしたいえのぐちゃん…………… のがみ
エルマーとにじ…………… デビッド・マッキー
いつまでも…………… アンナ・ビンヤタロ
まじょ子とようせいの国…………… 藤 真知子
ひよごえもん…………… まこ
チームふたり…………… 吉野 万理子
ごろんごゆきだるま…………… 田村 しげる
おばけのきゅうしよく…………… むらい かよ
おばけかぼちゃ…………… たちの けいこ
忍者サノスケじいさんわくわく旅日記 1
…………… なすだ みのる

今月のおすすめ本

一般図書 幕末の尼將軍篤姫

童門 冬二
NHK大河ドラマ「篤姫」
の主人公天璋院篤姫の
生涯に迫る歴史小説で
す。篤姫の活躍ぶりを
十全に活写しています。



児童図書 コーヒーのひみつ

青木 萌
大人気のひみつシリー
ズです。みんなの知り
たいコーヒーのひみつ
がこの本でよくわかりま
す。



新コーナーの案内
大崎町議会会議録コーナー
できました！

BOOK

図書館へ行こう

●新刊のお知らせ●

2008年2月移動図書館「あおぞら号」巡回日程表

コース	巡回場所	時間	2月
第1コース	立小野小学校	10:15～10:35	13日(水) 27日(水)
	野方支所	10:50～11:10	
	大崎第一中学校	13:00～14:00	
第2コース	野方小学校	13:00～14:00	14日(木) 28日(木)
第3コース	持留小学校	13:00～14:00	1日(金) 15日(金) 29日(金)
第4コース	菱田小学校	13:00～14:00	6日(水) 20日(水)
第5コース	大丸小学校	13:00～14:00	7日(木) 21日(木)
第6コース	中沖小学校	13:00～14:00	8日(金) 22日(金)
第7コース	菱田中学校	13:00～14:00	12日(火)
第8コース	大崎中学校	13:00～14:00	26日(火)

《2月の開館時間》

平日(火～金)は 午前9:00～午後6:00
土・日曜日は 午前9:00～午後5:00

大崎町の 医療費

区分	診療年月	国民健康保険			老人医療		
		一般分	退職者分	合計	国保	社保	合計
被保険者数 (老人医療は受給者数)	平成19年8月	4,626人	1,105人	5,731人	2,265人	300人	2,565人
	平成18年8月	4,718人	1,025人	5,743人	2,381人	323人	2,704人
医療費総額	平成19年8月	124,682,280円	40,508,949円	165,191,229円	162,838,616円	19,106,746円	181,945,362円
	平成18年8月	101,578,174円	39,718,952円	141,297,126円	147,732,034円	15,122,622円	162,854,656円
一人当たり 医療費	平成19年8月	26,953円	36,660円	28,824円	71,893円	63,689円	70,934円
	平成18年8月	21,530円	38,750円	24,603円	62,046円	46,819円	60,227円

「自動販売機での、たばこ購入に専用のICカードが必要になります。」

～(社)日本たばこ協会～

未成年者喫煙防止の一環として、鹿児島県のたばこ自動販売機は、2008年2月までに成人識別たばこ自動販売機に変わります。

この自動販売機でたばこを購入する際には、(社)日本たばこ協会が成人にのみ発行する専用のカード「taspo(タスポ)」が必要になり、自動販売機のカード読み取り部にタッチすることで成人認識を行い、たばこが買えるという仕組みになります。

鹿児島県では、2007年12月よりカードの申込受付を開始し、所定の手続きにより申込者が成人であることを厳正に審査した上で発行され、2008年3月より使用できるようになります。

発行手数料、年会費は無料です。申込書は、たばこ販売店店頭などで入手できます。

ほっけん

127 リンス



薩摩郷句

兼題「役」

多け役くばお法螺で語り役目好つ

(唱) 名刺は裏迄全部つが役目

北村虎王

花嫁女二生一度ん今日は主役

(唱) 良かった良かったこげん日があつ

西ノ園ひらり

当い籤期限切れなつ役きたたじ

(唱) 勿体無てこねち夢に迄見つ

一見愚楽満

役く下りつ生つきやがったか宿ん亭主

(唱) ご苦労様後は思つおしやんせ

諸木美舟

万年曆に主役くさせんな郷は採めつ

(唱) 円満行つためな仕方があいめ

植村聴診器

大崎短歌会

極限の苦しみに耐えなせ走る
ゴールの先に何が見えるか

高瀬睦子

今日のごと穏しき日々を願いつつ
いよよ七十路後半をゆく

児玉チツ

七十年仕舞い込まれし思い出の
ビロードのシヨール冬の陽に干す

内田ちどり

植えたるはわが夫なりき三十本
芙蓉のピンクに胸染まる日々

行騰泰子

氷山の崩れるるテレビ見る度に
地球が崩れゆくかと思ふ

大和元直

大崎俳句会

茹菱を囲んでお国なまりとぶ

三浦倫子

香り立つ福祉べんとう栗ごほん

溝口 稔

修善寺台仰げば富士は完雪で

桑原正樹

頭の上に皆口あけしあけびかな

餘利野静子

銀杏降る庭一面の温かさ

内田ちどり

紅葉狩り杖をたよりに夫婦坂

新小倉初子

『療ちゃんず』をご存知ですか?



どんな、集まりなの?

『療ちゃんず』とは、発達や行動上に何らかの問題を抱える子どもを持つ親の会です。



いつ?どこで?やってるの?

(対象者) 障害を抱えている子どもとその親
(実施場所) 大崎町保健センター
(内容) 茶話会及び勉強会
(日程) 毎月1回

※ 日時は、毎月、広報おおさきの『町のかれんだあ』でお知らせします。
(時間) 13:30~



集まりをしようと思ったきっかけは?

障害を持つ親同士の交流や、今後子どもたちのためになる情報の交換など、気軽に集える場として、平成19年2月に発足し、現在12名で活動しています。お互いに認め認められることで、お母さん自身の気持ちも軽くなったり、子育てに自信が持てたらいいなと思っています。



アピールをお願いします!

何でうちだけ?と悩んでいる方、どうぞお気軽に参加してみてください。うちだけではないということが、この場で感じられると思います。

【お問い合わせ先】大崎町役場 福祉課 保健衛生係 TEL 476-1111 (内線133)



- 物……あすばる物産館
- 野……野方改善センター
- 中公……中央公民館
- 保……保健センター
- 体……大崎町総合体育館
- 老……老人福祉センター
- 別……庁舎別館
- 菱……菱田改善センター
- 持……持留改善センター
- 中……中沖地区公民館
- 野支……野方支所
- 大……大丸改善センター
- 役福……役場福祉課
- 野活……野方地区活性化センター
- (医)……在宅当番医

(注) 下記日程は変更になることもあります。

日	月	火	水	木	金	土
1/13	14	15	16	17	18	19
		<ul style="list-style-type: none"> ・マスタースプロジェクト 大 9:30~11:30 ・にここ料理教室 保 9:30~12:00 ・本の宅配(午前中) 町内一円 ・教育相談 中公 9:00~16:00 ・結核レントゲン(脱漏) 町内一円 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタースプロジェクト 老 9:30~11:30 ・心配ごと相談 老 9:30~15:30 ・はっする広場 保 9:30~12:00 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみ回収(第3木曜日地区) ・マスタースプロジェクト 菱 9:30~11:30 ・畜産振興大会 中公 9:00~ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スリム会 保 9:30~12:00 	<ul style="list-style-type: none"> ・第35回曾於地区教育振興大会 中公 8:20~
20	21	22	23	24	25	26
<ul style="list-style-type: none"> (医) 池田医院 TEL476-0289 ・介護予防講演会「口腔ケアについて」 中公 13:00~13:30(受付) ・第7回ソフトボール大会 体 9:00~ 	<ul style="list-style-type: none"> ・母子手帳交付 役福 9:30~11:30 ・療育親の会 療ちゃんず 保 13:30~15:30 ・育成牛・成牛セリ市 大隅 9:30~ 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談 中公 9:00~16:00 ・マスタースプロジェクト 老 9:30~11:30 ・三種混合予防接種 保 13:20~13:40(受付) ・子牛セリ市 大隅 9:30~(25日まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタースプロジェクト 野活 9:30~11:30 ・はっする広場 保 9:30~12:00 ・三種混合予防接種 保 13:20~13:40(受付) ・心配ごと・行政相談 老 9:30~15:30 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみ回収(第4木曜日地区) ・教育委員会 中公 15:00~ ・こころのつどい交流会 保 9:30~13:00 		
27	28	29	30	31	2/1	2
<ul style="list-style-type: none"> (医) はるびゅうクリニック TEL478-2153 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康運動普及推進員定例会 保 9:00~12:00 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談 中公 9:00~16:00 ・6~7か月児育児相談 保 9:30~10:00(受付) ・1歳児育児相談 保 10:00~10:30(受付) 	<ul style="list-style-type: none"> ・心配ごと相談 老 9:30~15:30 ・はっする広場 保 9:30~12:00 		<ul style="list-style-type: none"> ・5歳児歯科検診 保 12:50~13:10(受付) ・農家相談 別 9:00~15:00 	
3	4	5	6	7	8	9
<ul style="list-style-type: none"> (医) 江藤医院 TEL476-0126 	<ul style="list-style-type: none"> ・母子手帳交付 役福 9:30~11:30 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタースプロジェクト 野活 9:30~11:30 ・育児相談および歯科相談 保 9:30~12:00 ・教育相談 中公 9:00~16:00 	<ul style="list-style-type: none"> ・はっする広場 保 9:30~12:00 ・心配ごと相談 老 9:30~15:30 ・マスタースプロジェクト 老 9:30~11:30 ・乳児健診およびBCG予防接種 保 12:50~13:10(受付) 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみ回収(第1木曜日地区) ・6~7か月児育児相談 保 9:30~10:00(受付) ・1歳児育児相談 保 10:00~10:30(受付) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひだまり教室 保 9:30~12:00 	
10	11	12	13	14	15	16
<ul style="list-style-type: none"> (医) 休み 		<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談 中公 9:00~16:00 ・マスタースプロジェクト 老 9:30~11:30 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタースプロジェクト 野活 9:30~11:30 ・はっする広場 保 9:30~12:00 ・心配ごと相談 老 9:30~15:30 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみ回収(第2木曜日地区) 	<ul style="list-style-type: none"> ・スリム会 保 9:00~12:00 	

●人口と世帯数●

平成19年12月末現在 対前月比

- 人口 15,563人 (-9)
- 男 7,425人 (±0)
- 女 8,138人 (-9)
- 世帯数 6,975戸 (-3)
- 出生 6人 ●転入 22人
- 死亡 18人 ●転出 19人

●今月の納税●

- 固定資産税(第4期)
- 国民健康保険税(8期)
- 水道料

●公営住宅・空き家状況●

- 1月1日現在、空き家はありません。

※詳細については、建設課管理係 (TEL476-1111 内線243)

●家族介護者教室●

- テーマ 『高齢者の食事と栄養について』
- 日時 1月29日(火) 14:30~

●問い合わせ先●

大崎町在宅介護支援センター
回生園
TEL 477-2525

★視覚障害がある方のために広報紙のテープ版があります。必要な方は次のところへお問い合わせください。

大崎町社会福祉協議会
TEL 099-476-3663

「広報おおさき」に広告を掲載しませんか？

大崎町では「広報おおさき」に掲載する広告(有料)を募集しています。

規格および掲載料

- 縦5cm×横8.7cm 5,000円 2色刷り
- 縦5cm×横17.4cm 10,000円 2色刷り

※詳しくは、町ホームページをご覧ください。または、下記へお問い合わせください。

大崎町役場 まちづくり推進室
TEL099-476-1111(内線223)